

第8回九州大学リサーチコア公開講演会プログラム

大会テーマ：疫学・分子生物学から探る身体活動・座位行動の健康科学

開催日時：2017年1月28日（土）9:30-17:00

会場：九州大学筑紫キャンパス総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/chikushi/>

主催：九州大学リサーチコア「身体運動の科学を通しての社会貢献」チーム

参加費：無料

協賛：オムロンヘルスケア株式会社

正興 IT ソリューション株式会社

一般社団法人日本健康倶楽部福岡支部

プログラム：

開場 (9:30-9:50)

主催者挨拶 (9:50-10:00)

セッション1：身体活動・座位行動を測る (10:00-12:00)

座長：本田貴紀（九州大学）

1) 客観的評価の利点と欠点

永吉 翔（オムロンヘルスケア株式会社、九州大学大学院）

2) 主観的評価の利点と欠点

田中茂穂（国立医薬基盤・健康・栄養研究所）

3) 身体活動・座位行動の規定要因

長野真弓（福岡女子大学）

4) 身体活動・座位行動のパターン

檜崎兼司（福岡工業大学）

昼食(12:00-13:00)

基調講演(13:00-13:40)

座長：田中茂穂（国立医薬基盤・健康・栄養研究所）

演者：熊谷秋三 九州大学基幹教育院・大学院人間環境学府

「身体活動・座位行動の疫学の成果と展望」

教育講演①(13:45-14:15)

座長：中野裕史（中村学園大学）

演者：川中健太郎（福岡大学）

「身体活動・不活動と骨格筋インスリン感受性の最新知見」

教育講演②(14:15-14:45)

座長：檜崎兼司（福岡工業大学）

演者：水野谷 航（九州大学）

「身体不活動・座位行動の運動分子生物学の方法論」

セクション2：身体活動・座位行動の疫学(14:45-16:45)

座長：熊谷秋三（九州大学）

1) 総・死因別死亡の観点から

岸本裕歩（九州大学）

2) 介護認定状況との観点から

野藤 悠（公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター）

3) 代謝性疾患の観点から

本田貴紀（日本学術振興会、九州大学）

4) メンタルヘルスの観点から

甲斐裕子（明治安田生命厚生事業団体力医学研究所）

閉会の挨拶（16:50-17:00）

【責任者】

熊谷 秋三 博士（医学）

九州大学基幹教育院、大学院人間環境学府 教授

九州大学リサーチコア「身体運動の科学を通しての社会貢献」研究代表者

【連絡先】

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1

E-mail; shuzo@ihs.kyushu-u.ac.jp

TEL & FAX; 092-583-7853